



# 今日から始めようコマメ生活

「捨てればごみ、生かせば資源」～紙の分別に協力を～  
 お菓子の箱などの紙製容器や封筒、パンフレット、カレンダー、メモ用紙などの紙類は、すべて再利用できます。みなさん、紙類はきちんと分別して地域の有価資源回収(廃品回収)に出しましょう。

## 古紙の分別・出し方のポイント

- 分別** ①新聞・チラシ、②段ボール、③雑誌類(本・パンフレット・封筒・空箱など)
- 出し方** ひもで十字に縛って出す。  
 ※トレットペーパー、ラップの芯などの小さいものは、紙袋や段ボールに入れて出すこともできます。
- 再生できないものは交ぜないで...**  
 紙類でも再生紙の原料にならないものがあります。次のものは交ぜないでください。
- 粘着物の付いた紙
  - 感熱紙や写真プリント用紙

- カーボン紙(宅配便の複写伝票など)
  - 感熱紙(ファックス用紙、レシートなど)
  - においのついた紙(洗剤容器、線香の紙箱など)
  - 防水加工紙(紙コップ、紙皿など)
  - ティッシュペーパーやクッキングペーパー
  - 紙以外のもの(ホチキスの針、クリップ類、セロハン・フィルム類、布製品、プラスチック製品など)
- ※分別方法や有価資源回収場所などが分からない場合は、問い合わせください。

**問い合わせ**  
 糸島市生活環境課  
 ☎(332)2068 FAX(321)1139

## 段ボールコンポスト「すてんなな君」体験レポート

糸島市在住の「すてんなな君」を実践している人のコメントを紹介しています。

### すてんなな君で家庭菜園の土づくり

しばた かずひこ  
**柴田 和彦さん**(南風台)

わが家の生ごみ処理は、毎朝「すてんなな君」に入れて交ぜるだけの作業で済ませています。腐敗や悪臭に悩んでいたころ、JA糸島アグリで「すてんなな君」を手に入れました。その後、悪臭にも煩わされず簡単にたい肥ができて、家庭菜園の土づくりに役立っています。

肥料づくりに興味を持って使い始めたものがごみ減量に大いに役立っており、一石二鳥以上のすぐれモノです。

土が生き返り草花や野菜が元気になった上に、燃えるごみを出す量が大幅に減って喜んでます。また、講習会では、ごみの減量が糸島市クリーンセンターの燃料費の削減や、CO<sub>2</sub>削減・地球温暖化防止対策の一翼を担っていること、さらに、



施設の維持費の削減に役立っていることなどを学びました。

糸島発の「すてんなな君」が当地だけでなく全国各地で紹介され、一人でも多くの人々が利用されたら素晴らしいと思っています。



九大生と一緒に、楽しい体験なども実施(炭焼き体験)

糸島市の中心部から元岡方面を望むと、小高い丘の上に建つ大きな建物。九州大学伊都キャンパスです。移転作業は順調に進み、統合移転が終了すると、1万8000人以上の教

# 九大・糸島会 | No.1 News

## 大学と地域の懸け橋 ~九大・糸島会~

職員と学生が集まることになり、九州大学は、来年創立百周年を迎え、この移転は100年に一度の大事業といえます。

**九大・糸島会の発足**

大学にとって、糸島は魅力ある地域。糸島にとっても、トップレベルの知的財産を活用できる機会です。

移転を契機に、大学と地域が交流し、相互理解を深めるため、平成14年に九大・糸島会を結成しました。

「糸島に住んでいる」「出身が糸島など、糸島にゆかりのある九州大学の教職員と糸島旧1市2町の職員で幹事を構成し、大学と地域を結ぶ事業を展開してきました。

**これからの展望**

これまで、主な事業として「地域資源再発見塾」や「バスツアー」を実施してきました。

体験を通して科学に親しんだり、糸島の名所や大学の施設を訪れたりしながら、身近にあるのに見過ごしがちな地域の魅力を認識し、大学と地域をもっとよく知ってもらうことを目的に活動しています。

糸島市の誕生を契機に、これまでの事業を振り返り、もっと新しいことに挑戦したいと考えています。大学と地域の懸け橋になることが、私たち九大・糸島会の願いです。



**募集要件** 市内に居住する人で、①乳幼児医療証か国民健康保険証の所持者、②本事業に興味があり、実証実験に

九州大学では、厚生労働省から委託した「社会保障カード(仮称)の制度設計に向けた検討のための実証事業」の実証実験を市民のみなさんの協力を得ながら行います。

実験では、さまざまな社会保障サービスを、より安全で便利にするための方法を考えていきます。

今回は、1枚のICカードを医療証に利用したり、地域電子マネーとして利用するショッピングサービスの実験などを行う予定です。みなさんの参加をお願いします。

詳細は本庁舎市民課や各支所総合窓口にあるチラシ(申込書)やホームページをご覧ください。

## 九州大学からのお知らせ

### 社会保障カード(仮称)実証事業の実施

あなたの意見が未来の日本の社会保障サービスをつくりませんか  
**あなたも実証実験に参加しませんか**

参加同意できる人(事後アンケートあり)

**募集人数** 5000人程度

**受付期間** 5月6日(木)から19日(水)9時から17時まで(土日除く)

**応募方法** 申込書に必要事項を記入・押印の上、市役所本庁舎新館6階市民サロン特設受付に提出。

※市ホームページからも申し込みができます(カード交付時に参加同意書を提出していただきます)。

**カード配付期間会場** 5月24日(月)から31日(月)9時から17時まで(土日除く)、市役所本庁舎新館6階市民サロン特設会場(本人確認のため運転免許証などを持参ください)

**問い合わせ**  
 九州大学LSI研究センター  
 応用システム研究部門  
 ☎(643)6288  
 糸島市情報政策課1丁推進係  
 ☎(323)1111